

薬剤耐性(AMR)対策に係る主なサーベイランス概要

資料5

システム	概要	対象施設	対象項目	参加施設(施設数)
JANIS検査部門 (院内感染対策 サーベイランス)	主要な最近の分離頻度、およびその抗菌薬感受性を継続的に収集・解析し、医療機関における主要菌種・主要薬剤耐性菌の分離状況を明らかにする	すべての医療施設 ※	主要細菌、耐性菌の分離頻度、抗菌薬感受性	1686(2016年9月現在)
JANIS臨床系部門 (入院、SSI、ICU、NICU) (院内感染対策 サーベイランス)	入院患者部門:入院患者のうち該当薬剤耐性菌による感染症発症数 SSI部門:手術手技における手術部位感染(SSI)発生数 ICU部門:集中治療室(ICU)入室患者における各種感染症発症患者数 NICU部門:新生児集中治療室(NICU)入室患児数における感染症発症患児数	すべての医療施設 ※	左記、各該当感染症発症例	入院患者部門:885 SSI部門:771 ICU部門193 NICU部門:114 (2016年1月現在)
JHAIS (医療関連感染 サーベイランス)	SSI及び医療機器関連感染症に関する情報を全米医療安全ネットワークという国際比較可能な定義に準拠して収集	すべての医療施設 (現実的には手術可能施設及び入院設備のある医療施設)	SSI及び医療機器関連感染症(中心ライン感染症、尿道留置カテーテル感染症、人工呼吸器関連イベント)	114 (2016年3月現在)
JACS (抗菌薬使用動向調査 システム)	抗菌薬使用動向を入院患者・外来患者含め幅広い患者層から収集	すべての医療施設	抗菌薬種類、使用量	485 (2016年3月現在)
RICCS (感染対策地域連携 支援システム)	JANIS検査部門のデータを利用し、地域の医療機関における耐性菌による感染対策を促進	すべての医療施設	JANIS検査部門データ、各医療施設の感染対策実施状況及びそれに関連するアウトカム	
JANIS検査部門 (院内感染対策 サーベイランス)	薬剤耐性菌を含む、医療機関での細菌検査の結果分離された細菌の菌種・感受性	すべての医療施設 ※	細菌の菌種、各抗菌薬	1696 (2016年1月現在)
JVARM (動物由来薬剤耐性菌 モニタリング)	家畜分野での薬剤耐性菌の全国的なモニタリング	すべての家畜保健衛生所	食用動物における抗菌剤使用量の調査 野外流行株の薬剤耐性調査 食品媒介性病原細菌・指標細菌の薬剤耐性調査を行いモニタリング	187(2016年11月現在)
三学会合同抗菌薬 感受性サーベイランス	日本化学療法学会、日本感染症学会、日本臨床微生物学会の三学会合同事業 各種原因菌の主要抗菌薬に対する薬剤感受性情報を収集	全国の医療施設	呼吸器感染症、尿路感染症、手術部位感染、耳鼻咽喉科領域感染症、皮膚科領域感染症、歯科・口腔外科領域感染症、小児科領域感染症	呼吸器感染症:77(2006-2012) 尿路感染症:104(2008-2012) 手術部位感染:27(2010) 耳鼻咽喉科領域感染症:5(2011) 皮膚科領域感染症:準備中 歯科・口腔外科領域感染症:準備中 小児科領域感染症:準備中

※:2014年、200床以上の要件を撤廃。